

# ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2023-24 年度 大宮西ロータリークラブ 週報



世界に希望を生み出そう



創立:1963年 3月 22日

会長 藤嶋 剛史

例会場:パレスホテル大宮

幹事 横溝 一樹 第2787例会 2023/08/07

例会日:月曜日12:30~13:30

クラブ会報委員会 竹ノ谷純宏

発行日 2023/08/21

## 会長挨拶

会長 藤嶋 剛史

本日の卓話者である国際ロータリー第2840地区田中パストガバナーには、2年越しで当クラブへお越しいただき誠にありがとうございます。



また、ご一緒に(公財)米山記念奨学会の常務理事をされている井原パストガバナーにもご参加いただきありがとうございます。それから大谷部会長をはじめとする浦和東ロータリークラブの皆様、新入会、オブザーバーの皆様、ようこそいらっしゃいました。本日のメニューですが、実は当クラブの昼食で一番美味しい、毎週でもいくらいと言われているカレーをご用意しましたがいかがでしたか?

さて、先週1週間は大変ロータリーの行事が多い週で、月曜の納涼例会が終わったあと、米山に関する行事が続きました。今年は地区米山奨学生の富士登山が数年ぶりに再開されましたが、そこに韓国のロータリアンが参加したため、地区青少年部門と合同で歓迎会と1日空けて送別会を行い、その後、金・土・日で米山学友の世界大会「再開 in 関東」でつくば市へ行ってまいりました。田中パストガバナー、井原パストガバナーのお二人にはそこでもお会いしたのですが、前夜祭で360名、式典と晩餐会では1,200名を超える大盛況でした。その式典で、来年RI理事をされる水野さんの講評の中でここにいる全員が米山の魅力にとりつかれた「米山病」である、というお話がありました。私も5年間地区米山を続けた米山病の一人ですから、今年メイン事業は米山学友会との共催、米山奨学生の協力による、世界ポリオデーを予定しています。10/21にパレスホテル横の鐘塚公園で、ポリオ根絶動画のホテル壁面への投影、ポップコーンの販売、屋台で米山奨学生の国の料理の販売等を行います。浦和東RCさんの米山奨学生も参加しますのでぜひ皆さんで応援にきていただけたらありがたいと思います。

本日の卓話は「ロータリークラブに入ろう!」の著者で、会長年度に51名を増強された第2840地区田中久夫パストガバナーにお願いしていますが、2年前にクラブで卓話を行う予定がコロナで中止となってしまう、その後私が米山部門委員長として地区の部門セミナーで聞いた際に、ああこれはぜひ自分が会長になったときに皆さんに聞いてもらおう、と思い実現したものです。先程1週間行事が多くて大変だったとお話しましたが、実はどれも非常に得るものが多く、今後のロータリー活動へのヒントや知識、また、本当に貴重な出会いもありました。それは、今回の卓話の件もそうですが、大変だと思っても参加したからこそ、はじめて得られたものだと思います。今回の例会に参加された皆様にとってもたくさん得ることがあると思いますが、集中して聞いていただいて、ぜひ一つでも多くのものを持ち帰ってもらい、皆様のロータリーライフをより豊かなものにしていただきたいと思ひますし、皆様が周りの方たちへロータリーの魅力を伝えていただける契機となれば幸いです。

## ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

関根 正也 会員



## お客様紹介、米山記念奨学生紹介



■第2840地区パストガバナー 田中 久夫様 (高崎ロータリークラブ)

■第2770地区パストガバナー 井原 實様 (さいたま新都心ロータリークラブ)

把手共行 ~分かち合おう、共にロータリーの感動を~

事務局:さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



■浦和東ロータリークラブ 会長 大谷部 雅典様  
副会長 大山 恭子様、出席委員長 志村 廣幸様、  
SAA 松村 繁様、副SAA 三井 由美子様、  
副SAA 松本 英人様、副幹事 宇野 三花様  
■オブザーバー/ ソニー生命保険株式会社  
埼玉ライフプランナー 第一営業所  
エグゼクティブ ライフプランナー 部長 井田 人志様  
■入会者/株式会社八千代交通 代表取締役  
橋本 優樹様

(ご紹介：会長エレクト 押野 一郎)



## 幹事報告

幹事 横溝 一樹

1. 8月2日、3日に地区富士登山同好会主催による富士登山が、米山学友と奨学生、及び韓国 3750 地区青少年部門ロータリアンを交えて行われました。8月4日から6日にかけては世界米山学友による世界大会が茨城県つくば市にて開催されました。

2. 児童養護施設ホザナ園より

り会報が届きましたのでテーブル配布いたしました。

3. 当クラブが支援しておりますフレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPANより、チャリティ・ガラ・ディナー開催のご案内と、マンスリーサポーター募集のお知らせが届いております。

4. 地区ローターアクトよりイベント開催の案内が届いております。知的障害のある小中高校生を対象としたサッカー教室の体験・見学と懇親会を行うの予定です。こちら2点についての詳細やお申し込みなどは事務局までお問い合わせ下さい。

5. 次週8月14日は規定により休会となります。次の例会は8月21日となります。

## お客様ご挨拶

■浦和東ロータリークラブ 会長 大谷部 雅典様  
メイキャップツァーとして7名で伺いました。よろしく願いいたします。当クラブは55周年を迎えます。親睦活動を通じて会の活性化を図ります。



## 委員長報告、派遣役員報告

■会員増強維持委員会 委員長 岡部 勉

本日は会員増強維持委員会担当の例会です。会員紹介カードをボックス投函しました。候補者1名以上を記入のうえ、ご提出ください。



## 入会式

入会者/株式会社八千代交通 代表取締役 橋本 優樹様

紹介者/高橋 真貴子会員



橋本 優樹 会員ご挨拶

本業はタクシー業、そして LGBTQ 関連の取組みをしております。モットーは「とにかく行動」です。よろしく願いいたします。

## スマイル報告

■副SAA 松本 有祐

## 出席報告

■出席委員会 委員長 新城 盛辛

## 卓話

卓話者ご紹介

会員増強維持担当理事 新藤 栄介



国際ロータリー第2840地区  
パストガバナー 田中久夫様 (高崎 RC)  
RI 第1地域 ARPIC  
(公財) 米山記念奨学会常務理事



ロータリーのススメ  
～ロータリークラブに入ろう！～

生きていくうえで欠かせない

3つのもの お釈迦様が言うには...

1つは人生の「師」、2つは人生の

「教え」、3つは人生を共に語り合える「友」

3つとも、すべてロータリーによって得られるもの

孔子「知好楽」の教え 『論語』より

知ること < 好きになること < 楽しむこと

・ロータリーをただ知る(勉強する、知識を持つ)だけではなく、ロータリーを好きになり、さらには楽しむまでに至ってこそ、本物のロータリアンになれる

「ロータリー精神」とは何か? ⇒ 「超我の奉仕」(Service Above Self)

・「私たちは社会において善良でなければならない」

・「自分の有利に振る舞わない、他人を大切にする」

まるでゴルフの精神?

⇒ 白洲次郎氏の言う“noblesse oblige”(高貴な人が果たすべき義務)の実践

モノゴトを楽しめる人にはある「条件」がある

「モノゴトを楽しめる人の条件」とは

思想家・哲学者 安岡正篤(まさひろ) 著

『経世瑣言(けいせいさげん)』(1933年)から

1 バイタリティがあるか(情熱を持って)

2 楽天的であるか(暗いのはダメ)

3 自己修練ができるか(毎日頑張れ)

そのために必要なことは、以下の2つを行えば叶う

古今のすぐれた人物に学ぶこと → 「愛読書」を持って

あらゆる人生の経験を嘗め尽くすこと → 「経験」を積み

「ロータリー」の魅力とは何か?

⇒ ロータリー活動の基本

ロータリーでは、「人生の目的」を知ることができるという

・新渡戸稲造・内村鑑三:「品格の完成」

(=人生をエレガントに!)

・仏教(真言宗)の教え:「心を磨くこと」

・京セラ・稲盛和夫氏:「心を磨き魂を高めること」

⇒ 「それは生きる意味、人生の意義そのもの」

⇒ ロータリーの魅力は「自分磨きの旅」を経験できる

こと (=「人生の道場」米山梅吉翁)

⇒ それは「例会」にある



### 「例会」の効用

(もっとも大切なロータリー行事)

i シニア会員には「キョウヨウ」と「キョウイク」が必要だという古諺

⇒ 「キョウヨウ」: 今日、用がある

「キョウイク」: 今日、行くところがある

ii 中堅会員にとっての例会

⇒ 仕事、家庭の充実のための人脈(エグゼクティブ・クラス)の活用

iii 若手会員・新会員にとっての例会

⇒ 未知の業界における多数・多様な人脈を一遍に手に入れられること、社交界へのスムーズなデビューが果たせる

そのためには「例会」の充実が何にも増して重要だ

i 「例会」=「人生の道場」

(自分の「人生の目的(意義)」を知るところ)

・充実した会長卓話

・会員相互の情報交換の場になるように

ii 「例会」=「人生最後の友人」を作るところ

(=「大人の学園」)

・心の慰安の場所( PDG 前原勝樹・2840 地区)

・ロータリアン同士(真実かつ安心な)の交流

・好意と友情を深める場所

=「楽しいところに人は集まる」の理屈

これだけは覚えておきたい「ロータリーの目的」

### 国際ロータリー定款 第4条(田中私訳)

第1 心の友を得て、自己研鑽の機会とすること

第2 職業は社会に奉仕する手段の一つであることを理解し、その倫理性を高めるとともに各自の職業を高潔なものにすること

第3 ロータリアン一人ひとりが、個人生活や、職業生活や、社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

もう一つ覚えておきたい「ロータリーのモットー」

2つのモットー(標語)(アーサーF.シェルドン)

…「決議23-34」

① Service Above Self (超我の奉仕) …奉仕の哲学

② One Profits Most Who Serves Best (最もよく奉仕する者、最も多く報いられる) …実践理論の原則

田中私訳:

「相手に対する奉仕を自己の利益や都合より優先させよう。利益は奉仕の結果である。相手のために最善の奉仕をすれば、その結果として最大の利益(金銭的な利益ばかりではなく、満足感や幸福感)が得られる」

“奉仕”ができる人とは…

「奉仕(寄付)はお金のある人がすることではなくて、心のある人がすることなのです」

⇒ ロータリーに入会し、成長した「強い人」が次に行くべきことは、「弱い人」を助けることです

= これを本当の“成長”といいます

これこそが、真のロータリアンが持つべき

“noblesse oblige”の精神です

“寄付”の必要性

作家 池波正太郎氏 「身銭を切って初めてその人間のスケールが大きくなって行く。知らず知らずのうちに、切った身銭はいつか何らかの形で必ず自分に返ってくるんですよ」

⇒ 松下幸之助氏(大阪 RC)は、寄付を「無形の契約」

と称しました。

寄付は自分のためです、寄付に卒業はありません

●地区目標(ロータリー財団寄付、ポリオ寄付、米山奨学寄付)を知っていますか?

【問題】「老太狸暗」という漢字が読めますか?

【解答】「ロータリアン」と読みます

「老」: クラブの将来にはまったく関心がなく、自分のことだけに執着している人

「太」: 自分が得をすることだけに腐心していて、まるで行動(寄付等)が伴わない口先だけの人、ジコチュー(自己中心)

「狸」: クラブ・地区等の活動には参加せず、ただ汗をかかないようにふるまう狡猾な人

「暗」: その人がいるだけで周囲が暗くなるような負のオーラを持った人

このような人が好んで集まるクラブには将来はありません、このような人をクラブの中核に据えてはいけません。会員は、自クラブを良い方向に導いていく水先案内人の一人です。責任を果たしましょう!

“チャットGPT”に聞きました

【質問】ロータリーはどうやったら会員が増えるのか?

【回答】ロータリーは、地域社会や世界中に通じるための非営利団体であり、世界中で多くのメンバーを抱えています。日本でもロータリーは広く知られていますが、会員数を増やすためには、以下のような戦略が考えられます。

1 地元コミュニティでの露出を増やす

ロータリーがどのような団体であるかを地元の人に知ってもらうことが大切です。地元の行事やイベントに参加し、ロータリーの活動やプロジェクトを紹介することで、人々の関心を引くことができます。

2 ネットワークを広げる

会員募集には、アダプターの会員が友人や家族、同僚などにロータリーについて語りかけることが有効です。また、ロータリーのオンラインプレゼンスを強化し、WEBサイトやソーシャルメディアなどを活用して、新しいメンバーを募集することもできます。

3 プロジェクトに参加する機会を提供する

ロータリーのプロジェクトや活動に積極的に参加することで、ロータリーに興味を持っている人々を誘引することができます。興味をもってくれた人々に対して、ロータリーへの参加を提案することができます。

4 若者に届ける

若い世代にロータリーの存在を知ってもらうことも重要です。ロータリーは、若い人々にとって、社会貢献やリーダーシップの経験を積む機会を提供することができます。若者たちに対して、ロータリーやプロジェクトに参加する機会を提供することで、新しいメンバーを獲得することができます。

■第2770地区バスタガバナー

井原 實様 ご挨拶

田中さんの著書には「ロータリーに入るとこんなことが待ってます」と書いてあります。ロータリーに入ったからには、行ってみないと経験してみないとわからないことが多くあります。

ぜひご自分で実感してみてください。

